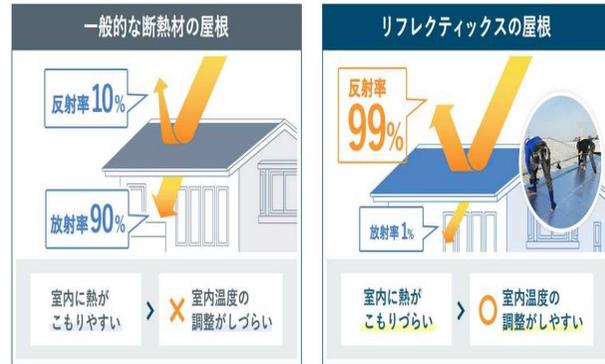


夏涼しく、冬暖かくしませんか？

夏の暑さの原因



熱は対流・伝導・輻射によって温度の高い方から低い方へ、温度が等しくなるまで移動を続けます。
夏場、屋根・外壁は暖放射光線で熱せられ、冬は冷放射で冷やされます。

ペンシルベニア州立大学の報告では、建物内への冷熱移動の75%は赤外線領域の電磁波と化す輻射熱移動であると述べています。
現在の断熱材では輻射熱移動を防ぐ事は出来ません。夏は蓄熱体、冬は蓄冷体として悪しき結果を招いてきました。
熱移動の中で75%を占める輻射熱移動をECO 遮熱ルーフで防御することが建物空間の快適性には必須項目なのです。

省エネ CO₂ 削減

エアコンの使用度が減り省エネ、節電に効果的です。
「夏は涼しく」、「冬は暖かい」空間を常に保てれば、部屋のエアコンの稼働率も下がります。
リフレクティックスは、コストだけでなく、省エネ・節電・CO₂削減にも効果があります

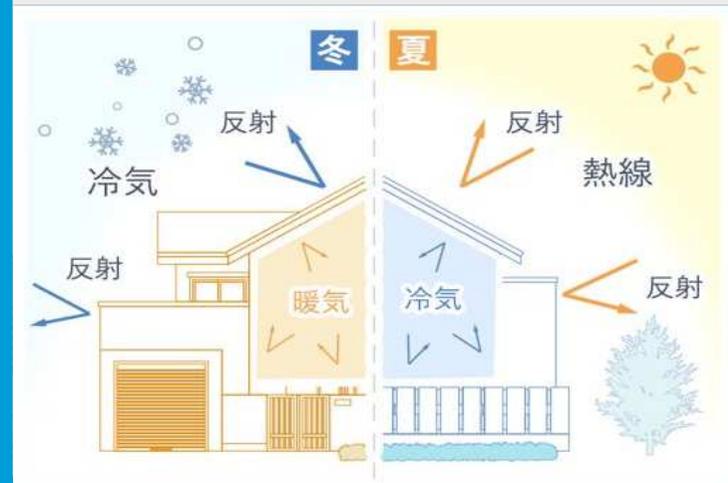
断熱から遮熱時代



リフレクティックスは、宇宙産業の反射絶縁材料を地球環境に応用させた「遮熱材」です。

アメリカインディアナ州に位置するリフレクティックス社が持つ「反射技術」によって、輻射熱の反射率99%を実現。この高い遮熱性能を持つリフレクティックスは、暑い夏と寒い冬を快適に過ごすことに寄与する環境に優しい材料です。たった8mmの遮熱材リフレクティックスが今までの断熱の常識を覆し、冷暖房コストとエネルギーの節約に大きく貢献します。

これからの地球環境を考え、住み心地の良い家作りに貢献すること。
働く方々が快適に仕事のできる工場や店舗、倉庫を増やすこと。
日本の建物のエネルギー使用を減らすこと。
そして、人と人とを結ぶ媒体商品であること。
それがリフレクティックスの使命です。



導入箇所

建物の屋根・壁・床の建物外皮にすっぽりと、適切に施工することで魔法瓶のように熱の出入りを防ぐと同時に夏・冬のエネルギーロスを減らし、最大限の効果を発揮します。
夏場の暑さ対策であれば、屋根面または天井に施工するのが効果的です。
住宅だけでなく、工場や倉庫、店舗や事務所、冷凍施設など場所、建物用途に応じた施工が可能です。

株式会社 **コトブキ**

千葉県我孫子市つくし野 1-6-30

TEL : 04-7182-6161

H.P : <http://www.a-kotobuki.co.jp>

Mail : info@a-kotobuki.co.jp

<< 導入前 >>



<< 導入後 >>



遮熱材リフレクティックス施工



工場・倉庫・社屋を快適な職場に変えませんか？



Before

遮熱の実例

(三重県四日市市 有限会社伊藤钣金工作所の施工例)

eco 遮熱カバー工法

既設のスレート屋根をそのまま残し遮熱材リフレクティックス+新しい金属屋根を施工します。この工法によりスレートを傷つけることなく、中の生産ラインも稼働させたまま施工が可能となります。



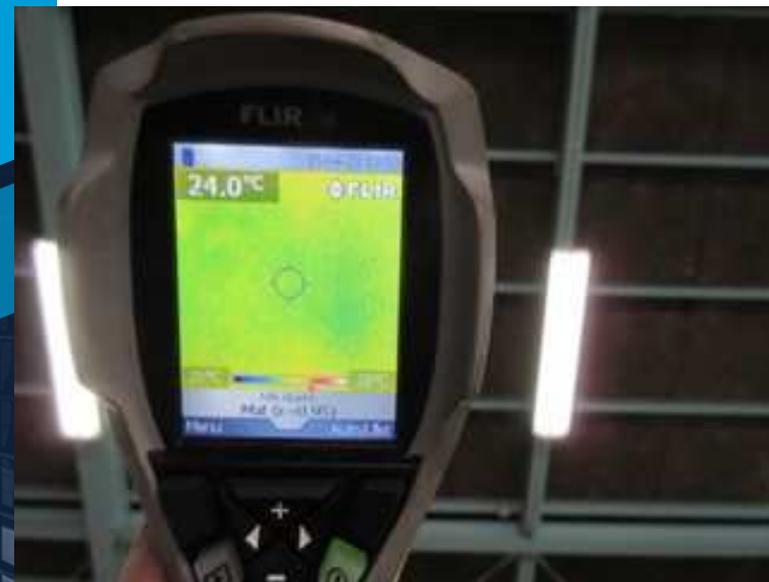
After

夏、室内側天井裏面温度が50℃であってもeco遮熱工法で施工した場合、30℃以下に成る事は珍しくありません。

遮熱材によって暑さの原因である輻射熱をカットするため施工後は職場環境の快適性により生産性の向上へと結び付くことが明らかです。



施工していない箇所



施工済箇所